

米海軍航空機からの部品落下に対する要請結果について

平成 26 年 1 月 9 日、第 5 空母航空団所属の F A18E スーパーホーネットが綾瀬市内に部品を落下し、車両等を破損させる事故が発生しました。

このことについて、県と基地に関係する 9 市で組織する「神奈川県基地関係県市連絡協議会」（会長：神奈川県知事 黒岩祐治）は、当該事故の発生に対し、早急な原因究明、徹底した安全管理と再発防止に努めるよう、本日、別添のとおり米軍及び国に要請を行いましたので、お知らせします。

- 要請内容 別添のとおり
- 要請先及び要請に対する反応

在日米海軍司令部（対応者：ファラー副司令官）

- ・ 今回の事故で市民のみなさんに不安を与えたことは非常に残念である。
- ・ みなさんのご心配はしっかりと受け止めた。事故原因等、情報はしっかりと伝える。
- ・ 今回の事故を受け、すぐに原因調査を行い、適切な対応を取っている。また、通常も安全性が保てるようメンテナンスを通して確認し、飛行をしている。

在日米海軍厚木航空施設（対応者：ウィーマン司令官）

- ・ 昨日の事故により、各市のみなさんに不安を抱かせ、ご迷惑をおかけしたことを遺憾に思っている。事故を起こしたことは大変遺憾である。
- ・ 現在、経験を積んだスタッフによって、漏れのない安全検査を行っている。
- ・ 同型の飛行機は飛行停止をしており安全面で問題ないと判断されない限り飛行しない。
- ・ 原因究明には徹底した調査が必要だが、結果が分かり次第、情報提供する。

外務省（対応者：北米局日米地位協定室 永岡課長補佐）

- ・ 部品の落下は重大な事故であり、非常に遺憾である。
- ・ 昨日、米側に対して遺憾の意を表するとともに、原因究明と再発防止について、申入れを行った。
- ・ 原因究明が進むにつれ、米側から提供される情報については自治体にも提供してまいりたい。
- ・ 今回のことはきちんと受け止め、省内で共有し、安全性の最大限の確保を米側に働きかけていきたい。

防衛省（対応者：南関東防衛局 長谷川管理部長）

- ・ 2 年前の部品落下、昨年 12 月のヘリコプターの不時着、そして今回の部品落下と事故が続けざまに起きており、国としても残念である。
- ・ 昨日、防衛省として在日米軍副司令官や在日米海軍司令官に原因究明と再発防止を要請し、本日、南関東防衛局長が厚木基地に出向き、司令官に二度とこのようなことのないよう申し入れている。
- ・ 原因究明を要請しているので、情報が提供され次第お知らせする。

（「神奈川県基地関係県市連絡協議会」構成県市）

神奈川県、横浜市、相模原市、横須賀市、藤沢市、逗子市、大和市、海老名市、座間市及び綾瀬市

（問い合わせ先）

神奈川県政策局基地対策部基地対策課

課長 井上 電話 045-210-3370

副課長 兄内 電話 045-210-3371